解説

$H27-N_{0.}14$

正解 4

Aの発言に着目すると、Aが嘘つきなら、AはBより順位が上となり、Aが最下位とならず矛盾する。よって、Aの発言は真実となり、Bは最下位とならないので、Bの発言も真実となる。

E の発言に着目すると、E が嘘つきなら、E=6 位、A=3 位となり、F の発言は真実でなくなり、矛盾する。よって、E の発言は真実となる。F の発言に着目すると、F が嘘つきなら、F=6 位となり、B の発言は真実であるので、A と F の順位の間に C と E の順位があり、F の発言内容が嘘とならない。よって、F の発言は真実となるので、C は最下位でないことがわかり、嘘つきは D と決まる。

6人の順位は次のように確定する。

1位	2位	3 位	4位	5 位	6位
В	A	С	Е	F	D

よって,正解は肢4となる。